

# 1. Society 5.0の実現に向けた規制・制度改革に関する提言（概要）

1

## I. はじめに

- ① わが国経済においては、少子高齢化と人口減少の急速な進展を背景とした諸課題が山積
- ② 経団連は、デジタル革新と多様な人々の創造力・想像力の融合により経済発展と社会課題の解決を目指す「Society 5.0」を提示
- ③ Society 5.0を早期に具体化するため、経団連はデジタル革新の推進に焦点を当てた規制・制度改革を提言にとりまとめた
- ④ 常設化された「規制改革推進会議」を中心に、政府全体で本提言の実行に取り組み、改革を実現することを期待

## II. 社会課題の解決に向けた規制・制度改革

### 1. ものづくり・サービス提供における生産性の向上

- 例① 建設分野におけるデジタル技術の活用促進
- 例② 一般用医薬品の遠隔による販売・情報提供の実現
- 例③ 産業医による遠隔での労働衛生管理の実施

### 2. 安心・安全な社会インフラの整備・確保

- 例① スマート保安の推進
- 例② 安全性を確保したドローンの普及に向けた規制緩和

### 3. 活力ある地域の実現

- 例① 一般法人による農業参入の促進
- 例② 宿泊施設におけるフロントレス環境の実現

### 4. 国民一人ひとりの健康増進

- 例① オンライン診療・服薬指導における対面原則の撤廃
- 例② 次世代医療基盤法の活用促進に向けた制度整備
- 例③ デジタルヘルスケア製品を対象とした新たな認定制度の創設

## III. デジタル革新に向けた基盤の確保

### 1. デジタル・ガバメントの推進

- 例① 行政手続における「デジタル3原則」の実現
- 例② 民間取引のデジタル化
- 例③ マイナンバー制度の徹底活用

### 2. データの取得・活用に向けた環境整備

- 例① 5Gの早期普及に向けた環境整備
- 例② PLCの普及に向けた制度整備
- 例③ 個人情報保護法における規定の明確化

### ① 点検や検査における革新的技術の活用

人手による点検・検査や各種の確認業務において、IoTやAI、ドローン等のデジタル技術を積極的に活用できるように諸制度の見直しを求める

### ② 有資格者をはじめとする人材の活躍促進

労働力不足等を背景に、有資格者の維持・確保が困難となるなか、情報通信技術を用いて常駐や専任、対面等の要件の緩和など、人材の活躍促進に向けた規制改革を求める

### ③ デジタル・ガバメントの推進

バックオフィス業務における事業者の負担軽減を図る観点から、書面・押印・印紙・対面等のアナログ手続を見直し、行政におけるデジタル革新を求める